

桐生市

—桐生自然観察の森—

File 11

活動地：群馬県桐生市

面積：189,000m²

活動開始時期：1988年4月

URL：<http://www.city.kiryu.gunma.jp/web/home.nsf/69cbf98852227b3d49256a0a00103fce/660401d01d287d1a49256e5a000e5138/>



団体の活動内容について

桐生自然観察の森」は、環境省の補助を受け、1988年4月に開設された、全国10ヶ所にある自然観察の森の一つです。関東平野の北端で、日光連山の南端に位置し、生きものの生息環境は多様です。

園内の植栽には、園芸種を用いず、近隣に生息する野生種のみで構成する方針で、生きものの生態に即した環境管理を行っています。身近な植物や動物などの生きものを観察しやすいように整備・管理しているほか、生物調査なども行っています。年に約40回の観察会や研修会、講座などを行っているほか、市内外の小学校や幼稚園、ボーイスカウトなど団体の利用にもプログラムの提供をしながら、身近な自然とのふれあい・命の大切さを守る場として活用、対応しています。

近年減少しつつある身近な里山の自然環境に対し、自然の保護・保全を図りながら、桐生市民及び周辺住民が身近な自然とのふれあいを通じて、自然の仕組みを理解し、生命の大切さを学ぶ場として活動しています。



ネイチャーセンターでは、職員およびレンジャーが常駐し、観察指導、案内、情報提供等を行っています



「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」の支援を受けて希少な動植物を守るための看板を設置しています